

第5回高槻市自動車運送事業審議会 経営基盤の強化について

1. 現経営計画の施策体系（H28～H32）

重点課題	重点課題に対する取組み	具体的施策
1. 安全・安心・快適かつ効果的なバスサービスの供給	(1) 安全・安心・快適の実現への取組	①安全運転研修の実施及び運転技術向上 ②接客サービスの向上 ③安全管理の強化
	(2) 利用実態に基づく適切かつ効率的なバスサービスの供給	時間帯別の乗客数データ等活用によるダイヤ適正化と効率的運行の実現
2. 経営基盤の強化	(1) 人員体制の充実・見直し	職員の人員配置適正化と安全運行確保
	(2) 生産性・効率性の向上	①運行効率向上を図るための勤務形態等の見直し ②車両管理や運行手法等の継続的な調査・研究
	(3) 更なる収支改善への取組	①新たな広告媒体拡大など増収策への取組 ②燃料費削減や光熱水費削減など経費削減への取組
3. まちづくりと連携したバスサービスのあり方	(1) 市域全体の交通政策	市の交通施策との引き続きの連携
	(2) 行政施策とバス事業との連携	①交流・定住人口の増加施策との連携 ②新名神高速道路高槻IC開通に伴う交通需要変化への対応 ③市外からの来訪者の利用促進
4. 乗客のニーズに基づく魅力的なサービスの供給と乗客の確保	(1) お客様のニーズの把握とサービスの供給	①お客様のニーズ把握（必要に応じたアンケート調査の実施） ②乗客実態調査 ③バスロケーションシステム等とそれに付帯する装置の導入検討 ④情報発信の充実（案内表示の拡充、ホームページの開発等） ⑤バス停留所施設の快適性向上 ⑥バス停留所名称の見直し ⑦乗車券のICカード化の推進 ⑧乗車口ICカードリーダー導入による乗継割引制度等の検討 ⑨割安な企画検討の積極的な広報と新たな企画券の検討 ⑩バリアフリーの推進や安全性の向上 ⑪先進的車両への更新
	(2) 市営バスのイメージアップに向けた取組	①イメージアップ及び知名度の向上 ②将来顧客の確保
5. 市民の移動手段確保のための行政施策	(1) 高齢者無料乗車証制度について	①高齢化の進展と対象者の増加 ②乗車証のIC化による実際の利用者数の把握
	(2) 生活交通路線維持事業補助金について	行政施策として市が担う負担についての検討の継続

2. 次期経営計画（戦略）における施策体系の基本方針（案）

（1）安全・安心・快適な運行サービスの提供

（2）お客様のニーズを踏まえたサービスの向上

（3）まちづくりと連携したサービスの提供

（4）経営基盤の強化

信頼と利便性が向上し、利用者増・運賃収入増につながるという意味で、経営基盤を強化する。

= 広義の「経営基盤の強化」

3. 経営基盤の強化を踏まえた取組の体系（案）

《4つの基本方針》

《重点課題》

（1）安全・安心・快適な運行サービスの提供

①輸送の安全確保及び安定的な人材の確保と育成

（2）お客様のニーズを踏まえたサービスの向上

②高質なサービスの提供

③先進的な技術等の導入

（3）まちづくりと連携したサービスの提供

④市の交通まちづくり政策との連携

（4）経営基盤の強化

⑤持続可能な収支均衡の実現

⑥既存施設等の計画的な維持管理

4. 成果指標（案）

【成果指標について】 ◎アウトカム指標
○アウトプット指標

《4つの基本方針》

《重点課題》

《成果指標の例》

